



**MARKING NOTES
REMARQUES POUR LA NOTATION
NOTAS PARA LA CORRECCIÓN**

May / mai / mayo 2011

JAPANESE / JAPONAIS / JAPONÉS B

**Standard Level
Niveau Moyen
Nivel Medio**

Paper / Épreuve / Prueba 2

以下の採点説明事項は、今回の試験の採点者間だけで共有する情報で、外部には非公開事項です。

これらの著作権は、*International Baccalaureate* が所有しており、*IB*カーディフの許可なく、コピーしたり、閲覧したりしてはいけません。

ペーパーの採点は、Language B Guide に出版されている criteria に従っておこなわれるもので、下の注意点はその criteria に追加説明するものと考えてください。

それぞれの問題に対して、最高点が与えられる生徒（9-10 点を取る生徒）からどのような回答が期待されるかを示したものです。下のポイントをカバーしていない回答は、その分、点が低くなります。

なお、下記の大部分のポイントが押さえてあれば、必ずしも全てが書かれていなくても、最高点をとることができます。

Criterion A – Language – all questions

- B SLで学習する文型が広く、正しく使われている。
- 初級後半で学ぶ漢字がいくつか正しく使われている（熟語も含め）。
- ひらがなやカタカナはすべて正しく使われている。

Criterion B – Cultural Interaction – all questions

- 問題で与えられたテキストタイプの形式になっている。
- 求められているテキストタイプに適切な比喻など表現が工夫されている（例えば説得の手紙などでの「～してみませんか」や学校新聞の記事の「みなさんもぜひ～」など）。
- 接続詞や構成を表す文法表現が効果的に使用されている。

Criterion C – Message – all questions

- 与えられた問題に対して適切な返答がされている。
- 内容が深く、具体例などが取り入れられている。

1. **Factual Narration – School Newspaper Article** 友達との旅行について

Criterion B

良い回答は

- 年組氏名、題名が書いてある。
- 読み手を意識している書き出しや締めくくりがある（例：みなさん）。

Criterion C

良い回答は

- だれと、どこに行ったか書いてある。
- 何をしたのか、詳しく書いてある。特におもしろいスポーツについて書いてある。
- 楽しかった理由が詳しく書いてある。

2. **Factual Description – Letter** 日本でのボランティア活動

Criterion B

良い回答は

- 相手の名前、書き手の名前、日にちが書いてある。
- 書き出しの挨拶がある。
- 締めくくりの挨拶がある。
- 先生に話しかける言葉遣いがあると、なお良い（先生は**をしていますか等）（敬語は期待されていない）。

Criterion C

良い回答は

- どこで、どんなボランティアをしているかが、しっかり書いてある。
- ボランティア活動を通して習っていることが、しっかり書いてある。

3. **Controversial Argument – Speech** 学校の食堂のメニューの改善

Criterion B

良い回答は

- 書き出しに相手に呼びかける話し方が使われている。
- 締めくくりに相手に呼びかける・説得する話し方が使われている。
- 全体を通して、話し言葉らしい。
- 全体を通して、聞き手を意識している言葉遣いが見られる。

Criterion C

良い回答は

- 現在の問題が説明してあると、なお良い。
- どんなメニューがいいか、具体的に詳しく書いてある。
- どうしてこんなメニューにしたいか、しっかり書いてある。

4. Imaginative Narration – Diary 両親とのけんか

Criterion B

良い回答は

- 日にち、曜日、天気を書いてある。
- 最後の文に気持ちが書いてある。

Criterion C

良い回答は

- 両親とのけんかの理由、様子が書いてある。
 - 兄（姉）の経験、作者の兄（姉）に対する気持ちが書いてある。
 - 現在の気持ちが詳しく書いてある。
-